



どんぐり保育園 南城市玉城字富里136-2 TEL 948-2937 FAX 948-3445

運動会練習に取り組んでいた間に、あたりはもうすっかり秋。コスモスが咲き始め、バッタやコオロギが跳びはねています。虫を探す子ども達の姿は、豊かな自然と一体になって驚きと喜びの毎日です。大人の視線ではつい見逃しがちな小さな虫や草、木の実など、子どもと同じ目線で驚きや感動を共有したいものです。

また、季節の変わり目で体調を崩しやすくなるうえ、気温が下がってくると感染症も流行しやすくなります。予防の為に睡眠、食事などの規則正しい生活とともに、手洗いうがいなどの予防習慣を実行していくことが大切です。



### ～11月の行事予定～

- ★3日(火) 文化の日(休園)
- ★4日(水) お弁当会(全園児)
- ★10日(火) 避難訓練
- ★20日(金) 身体測定
- ★23日(月) 勤労感謝の日(休園)
- ★30日(月) お誕生会

\*行事は都合により  
変更する事もあります。



### ★11月生まれのおともだち★

- \*2日 てるきな ゆういさん(3さい)
- \*4日 せそこ みはなさん(1さい)
- \*5日 うえはら りりあさん(5さい)
- \*6日 うえはら せいあくん(2さい)
- \*25日 いとかず えまるくん(5さい)
- \*29日 かわはた はなかさん(3さい)

### イヤイヤ期の対応について

2歳前後になると、やってくるのが「イヤイヤ期」。何を言っても「嫌!」と泣かれてしまうと、お手上げ状態になってしまいますよね。できるだけ叱らずに、この時期の子どもとうまくコミュニケーションをとるにはどうすれば良いのでしょうか?

### そもそもなぜ2歳頃にイヤイヤをするの?原因は?

イヤイヤは「反抗」ではありません。「自分でやりたい」という自我が育ちながらも、自力ではやり遂げられず、先回りをされてしまう。その葛藤をイヤイヤという形で表現しているのです。脳科学的にとらえれば、この時期の子どもは脳の中で感情をつかさどる前頭前野が未発達なので、気持ちを抑えることが難しい時期。イヤイヤをしながら、どうすれば自分の気持ちをコントロールできるかを学んでいる時期なのです。

### イヤイヤ期がなかなかおさまりません…。いつまで続くの?

この時期に大切なのはイヤイヤを抑え込むことではなく、子どもが安心して自分の思いを表現しながら気持ちを切り替えていけるようにする事です。優しく寄り添ってもらう事で、子どもは「大事にされている」と実感できるので、イヤイヤをした時に大人が手厚く関わってくれたということ自体が大きな意味を持ちます。イヤイヤに対処するのは大変な事ですが、焦らずに「急がば回れ」の気持ちで子どもに寄り添ってあげると良いですね。

### イヤイヤ期への対応は?

#### まず試してほしい基本のステップ

- 1) 落ち着ける場所へ移動する。
- 2) 「嫌だったんだね」と声をかけ、抱きしめる。
- 3) その先にある楽しい見通しを伝える。



### 正解は一つではありません。

#### あの手この手で対処を!

基本的に、子どもの気持ちが落ち着くのを待つしかないのです。「こうすればうまくいく」という正解はありません。あの手この手で気をそらしてやり過ごしましょう。これは甘やかしてではなく、気持ちの切り替え方を子ども自身が学ぶ為に必要なサポートです。いつも正論を貫こうとすると疲れてしまうので、柔軟に対応する事が大切です。